

辞書引き学習に使用する 小学生向け辞書に関する資料

三育学院小学部の辞書引き学習について

- 自分で興味のあることを調べ、チャレンジし、成果や答えを導き出し、ゴールに到達すること。このような内的動機による「学び」が最も効果的です。⇒できる喜び、わかるうれしさ、小さな成功体験を繰り返し積み重ねること
- また、外国で日本語を学ぶ子どもたちにとって一番必要なことは、できるだけ多くの日本語に触れることです。⇒日本語の言葉を増やすことと、言葉のセンスを磨くこと
- この両方のニーズを満たすのが、辞書引き学習です。生活のあらゆる場面において、辞書や辞典、情報ソースにアクセスし、興味を持ったことを調べ、自分のものにするという学びのプロセスを体験し、同時に言葉の力を伸ばすことができます。
- 三育学院の小学部では、辞書引き学習を奨励し、低学年（1、2年）からの取り組みとしています。小学部で学習するにあたり、小学生用の辞書を購入していただきますが、そのために、参考となる資料を配布いたします。この資料を参考に、入学までには、お子さんのために小学生用の辞書をご用意ください。
- 辞書を遊び感覚で引く、インターネットで遊びながら検索をするなど、お子さんの知的好奇心を上手に刺激するように働きかけたいものです。

4年からの辞書の買い替えについて

- 三育学院は、低学年向けの辞書（収録語数2万5000語前後の辞書）を利用しているお子さんには、4年に進級する時期に買い替えをお勧めしています。該当する方は、この資料を参考に高学年向けの辞書（収録語数3万5000語程度の辞書）をご用意ください。

国語辞典の選び方

- **どれを選んでも基本的には大丈夫**：辞書引きブームのおかげで、現在販売されている辞書はどれも一定の水準に達しています。就学祝いなどでいただいたものがあれば、安心してお使いください。
- **ルビ（ふりがな）付きのものを（古い辞書にご注意）**：今の小学生向け国語辞典は「総ルビ」といい、見出し語だけでなく、説明の言葉にもすべてルビがふってあります。親御さんなどが使用していた古い辞書はふってないものがありますので、ご注意ください。
- **意味がわかりやすいものを**：教科書で国語辞典の使い方を学ぶのは3年生です。そのため、辞書によっては、語句の説明が難しいものがあります。意味を読んでみて、わかりやすいものを選びましょう。同じ言葉を違う辞書で引き比べてみると違いがわかります。用例が、子どもが馴染みやすい文になっているかも確認してください。
- **小型版・ワイド版**：小型版、ワイド版の2種類の大きさを選べる辞書があります。選べるなら、低学年は見やすく、引きやすい大きいサイズがいいでしょう。
- **低学年向け・高学年向け**：低学年では、難しい言葉を引く機会がそれほどありません。収録語彙数を気にせず、説明のわかりやすさ、使いやすさを優先させて結構です。収録語数2万5000語前後の辞書は、高学年の学習では物足りなくなってくるので、4年生になったら収録語数3万5000語程度の辞書への買い替えをお勧めします。

チャレンジ小学国語辞典 カラー版 第2版（通常版・ワイド版）



低学年対応

高学年にも対応

特徴：

『チャレンジ 小学国語辞典 カラー版』の第2版 国語以外の勉強でも使えるよう、他教科のことばや新語などを充実させ、35,600語の見出し語を収録。全ページに五十音表示で探しやすいレイアウトデザインで、言葉が見つかりやすい。カラー写真約500点、カラーイラスト約800点掲載。豊富なビジュアルにより、楽しみながらことばの理解が進む。表紙のデザインが違う「どうぶつデザイン版」もあります。

先生のおすすめ

引きやすさは一番。フォントもゴシックを使用、カラーでとても見やすくできています。説明もわかりやすい辞書です。また、綴じ方が工夫されていて、開きやすいです。

低学年から使える辞書

オススメ NO.1

低学年は、ワイド版の方が大きいので使いやすい

小学館 例解学習国語辞典 第十二版 オールカラー（通常版・ワイド版）



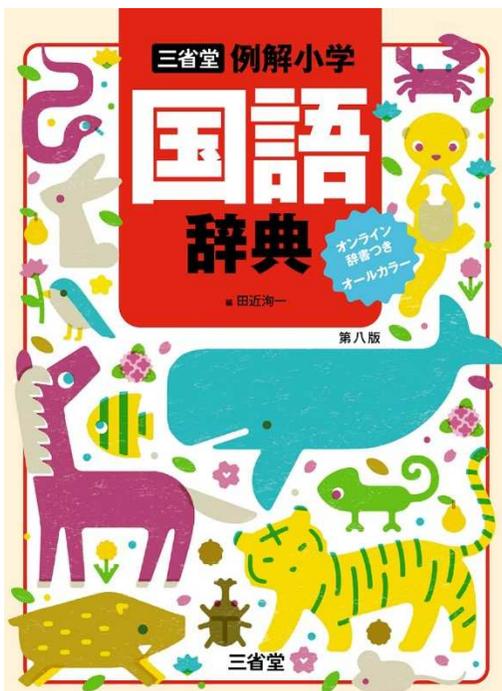
高学年にも対応

特徴:

オールカラー。
ことばの数も大きく増えて、類書中最大級の約40900語(総収録語数 48800)
1100点以上の写真やイラスト、230点以上の表やグラフで理解が深まる。似たことばを正しく使える200以上の「使い分け表」も収録。オールカラーのインデックスなどたくさんの工夫で、引きやすく、楽しく使える。

先生のおすすめ 4年生以上に推薦
レインボー同様、収録語数が多く、意味の説明がわかりやすいです。「辞書引き」提唱者の編集ということもあり、さまざまな工夫がされています。カラー版でさらに使いやすくなりました。

三省堂 例解小学国語辞典 第八版（通常版）



高学年にも対応

特徴:

オールカラーで見やすい紙面。オンライン辞書が無料で使用可能。
豊富なコラムや用例・図版に加え、すべての漢字にふりがな付きで、1年生からの学習に最適。
新たに4,000語の大幅増補を実現し、総収録項目数は46,500項目。

4年生以上に推薦
収録語数が多く、説明が学術的、とても辞書らしい辞書です。

4年からの辞書の買い替え 代表的な辞書の収録語数

三育学院は、**低学年向けの辞書（収録語数2万5000語前後の辞書）**を利用しているお子さんには、4年に進級する時期に買い替えをお勧めしています。また、収録語数3万5000語程度の辞書は、高学年対応の辞書ですので買い替えの必要はありません。



下村式 小学学習
国語辞典
約 25000 語
低学年向け



くもんの
学習国語辞典
約 25000 語
低学年向け



小学館
例解学習
国語辞典
約 36500 語
高学年対応



チャレンジ
小学国語辞典
約 35100 語
高学年対応



新レインボー
小学国語辞典
約 37200 語
高学年対応